

CASBEE® 広島

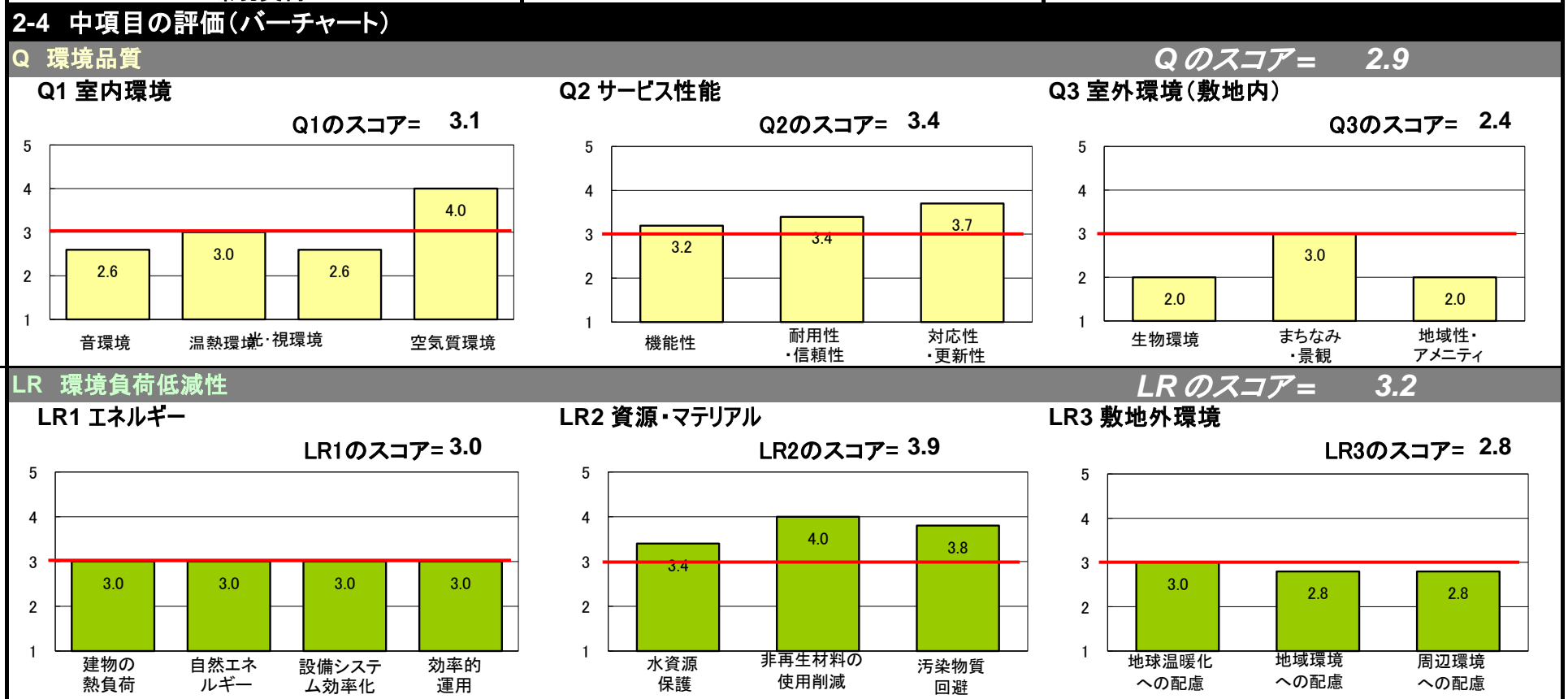
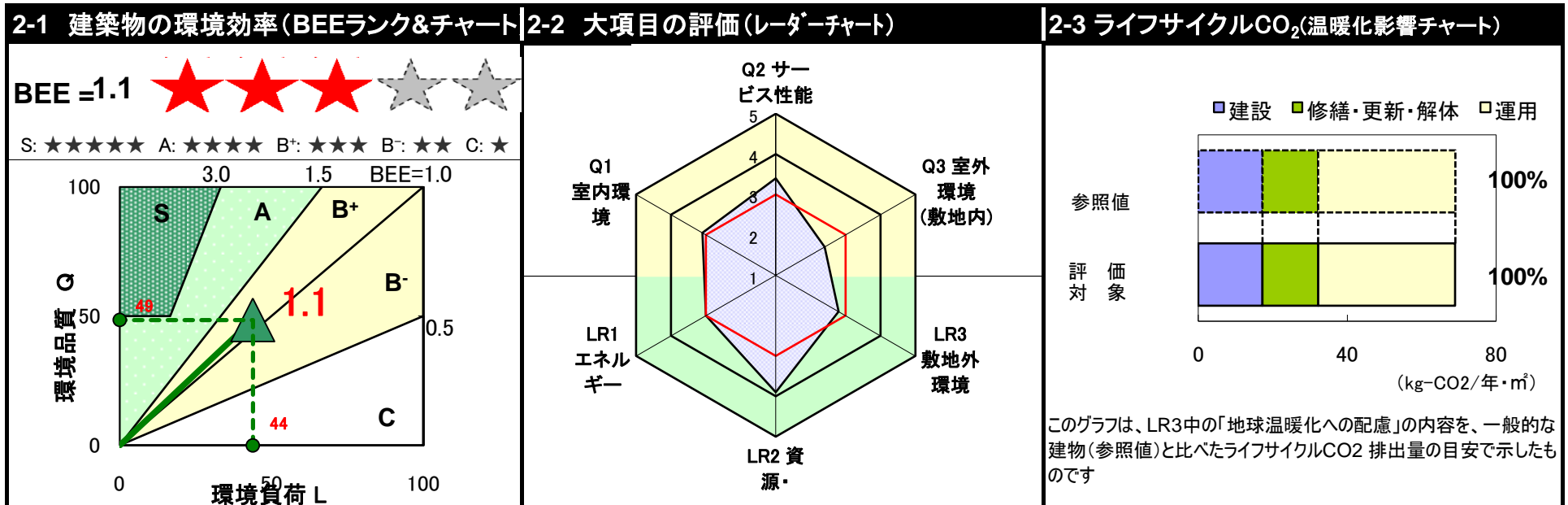
(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	中日本航空(株)広島新格納庫	階数	地上2F
建設地	広島市西区観音新町4-10	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火指定無し	平均居住人員	50人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	3,000時間/年
建物用途	事務所、工場	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2014年8月 予定	評価の実施日	2013年12月9日
敷地面積	6,543 m ²	作成者	楠本卓也
建築面積	3,070 m ²	確認日	2013年12月11日
延床面積	3,468 m ²	確認者	楠本卓也



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.0

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.3	スコア = 2.0	スコア = 3.5
設計の計画上特段に配慮した事項 / / / / 超節水型器具及び擬音装置付 基礎に高炉セメントを使用 ビニール床材、壁紙にエコマーク商品を採用 建設汚泥再生処理土採用 躯体と仕上げが用意に分離可能 /	設計の計画上特段に配慮した事項 燃焼機器を使用していない /	設計の計画上特段に配慮した事項 大地震時に25%増の耐震性能を確保 / 非常用発電機を設け、受変電設備と共に屋上に設置 弱電用空配管

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される